



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場取引所 東 福

上場会社名 西部ガスホールディングス株式会社
コード番号 9536 URL <https://hd.saibugas.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 卓二
問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部経理グループ (氏名) 御手洗 宏樹 TEL 092-633-2245
マネジャー
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	60,642	△10.2	4,050	△26.0	6,783	18.3	5,156	45.9
2026年3月期第1四半期	67,549	15.4	5,477	110.5	5,733	82.9	3,533	86.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 8,363百万円(127.0%) 2026年3月期第1四半期 3,684百万円(△1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	143.27	—
2026年3月期第1四半期	95.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	460,803	130,218	26.6
2026年3月期	465,845	123,331	24.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 122,345百万円 2026年3月期 115,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	253,000	△3.4	10,000	△19.8	12,000	△4.6	8,000	11.9	222.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 9 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	37,187,567株	2026年3月期	37,187,567株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,196,261株	2026年3月期	1,196,043株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	35,991,393株	2026年3月期1Q	36,898,394株

(注) 当社は業績連動型株式報酬制度 (株式給付信託) を導入しており、期末自己株式数には、株式給付信託に係る信託口が保有する当社株式 (2027年3月期1Q 57,700株、2026年3月期 57,700株) が含まれております。また、期中平均株式数の計算においては、当該信託口が保有する当社株式を、控除する自己株式に含めております (2027年3月期1Q 57,700株、2026年3月期1Q 65,300株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 4 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の売上高は、不動産事業において分譲マンションの販売戸数が減少したこと及びガス事業において原料費調整によるガス料金単価の下方調整の影響等により、前年同期に比べ10.2%減の60,642百万円となりました。

費用面につきましては、主に売上高の減少に伴い売上原価が減少いたしました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ26.0%減の4,050百万円となりました。一方、経常利益は受取配当金の増加等により、前年同期に比べ18.3%増の6,783百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同45.9%増の5,156百万円となりました。

なお、当社グループの売上高はガス事業のウエイトが高いため、冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節的変動があります。

〔収支の概要〕

(単位：百万円)

項 目	当第1四半期 連結累計期間 (2026.4～2026.6)	前第1四半期 連結累計期間 (2025.4～2025.6)	増 減	増減率 (%)
売 上 高	60,642	67,549	△6,907	△10.2
売 上 原 価	38,757	45,211	△6,454	△14.3
供給販売費及び一般管理費	17,834	16,861	973	5.8
営 業 利 益	4,050	5,477	△1,426	△26.0
経 常 利 益	6,783	5,733	1,049	18.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,156	3,533	1,623	45.9

〔都市ガス販売実績等〕

項 目	単位	当第1四半期 連結累計期間 (2026.4～2026.6)	前第1四半期 連結累計期間 (2025.4～2025.6)	増 減	増減率 (%)
都 市 ガ ス 販 売 量	千m ³	209,592	214,373	△4,781	△2.2
家 庭 用	〃	49,510	53,189	△3,679	△6.9
業 務 用	〃	132,715	132,432	283	0.2
卸 供 給	〃	27,367	28,752	△1,385	△4.8
小売お客さま件数	千件	874	875	△1	△0.1
メーター取付個数	千個	1,148	1,142	6	0.5
平 均 気 温	℃	20.6	20.2	0.4	—

(注) 都市ガス販売量は、毎月の検針による使用量の計量に基づいたものを45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

〔原油価格及び為替レート〕

項 目	単位	当第1四半期 連結累計期間 (2026.4～2026.6)	前第1四半期 連結累計期間 (2025.4～2025.6)	増 減	増減率 (%)
原 油 価 格	ドル/バレル	67.14	78.84	△11.70	△14.8
為 替 レ ー ト	円/ドル	159.57	144.59	14.98	10.4

<セグメント別の概況>

①ガス

当第1四半期連結累計期間の都市ガス販売量は前年同期に比べ2.2%減の209,592千 m^3 となりました。このうち家庭用ガス販売量につきましては、前年同期より平均気温が高かったこと等により前年同期に比べ6.9%減の49,510千 m^3 となりました。業務用ガス販売量につきましては、前年同期並みの132,715千 m^3 となりました。他の事業者への卸供給ガス販売量につきましては、卸供給先の需要減により前年同期に比べ4.8%減の27,367千 m^3 となりました。

売上高は原料費調整によるガス料金単価の下方調整の影響や都市ガス販売量の減少等により前年同期に比べ5.8%減の35,659百万円となり、セグメント利益は同23.6%減の2,196百万円となりました。

②LPG

売上高はLPG販売単価の上昇等により前年同期に比べ6.0%増の6,879百万円となり、セグメント利益は売上高の増加等により同545.0%増の20百万円となりました。

③電力・その他エネルギー

売上高は国際エネルギー事業の販売単価の上昇や取引量の増加等により前年同期に比べ21.4%増の8,534百万円となり、セグメント利益は売上高の増加等により同287.7%増の1,293百万円となりました。

④不動産

売上高は分譲マンションの販売戸数の減少等により前年同期に比べ38.9%減の9,608百万円となり、セグメント利益は売上高の減少等により同69.6%減の674百万円となりました。

⑤その他

その他の事業には、食関連事業（食品販売事業、飲食店事業）、情報処理事業等が含まれております。売上高は前年同期並みの5,292百万円となり、セグメント利益は労務費及び諸経費の増加等により124百万円の損失（前年同期はセグメント利益18百万円）となりました。

(単位：百万円、上段 対前年同期比)

項 目	ガ ス	L P G	電 力 ・ その他エネルギー	不 動 産	そ の 他
売 上 高	△ 5.8% 35,659	+ 6.0% 6,879	+ 21.4% 8,534	△ 38.9% 9,608	△ 0.5% 5,292
セグメント利益 又は損失（△）	△ 23.6% 2,196	+ 545.0% 20	+ 287.7% 1,293	△ 69.6% 674	－ △ 124

（注）売上高及びセグメント利益又は損失にはセグメント間取引消去又は振替高を含み、セグメント利益又は損失には各セグメントに配分していない全社収益及び全社費用を含んでおりません。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は460,803百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,042百万円減少しました。これは主に原材料及び貯蔵品の減少によるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は330,584百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,929百万円減少しました。これは主に短期借入金の減少によるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は130,218百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,887百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

この結果、自己資本比率は26.6%（前連結会計年度末24.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月28日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	12,987	12,824
供給設備	60,520	60,609
業務設備	12,745	12,670
その他の設備	135,841	134,209
建設仮勘定	12,089	12,761
有形固定資産合計	234,185	233,075
無形固定資産		
のれん	300	290
その他無形固定資産	11,254	12,377
無形固定資産合計	11,555	12,668
投資その他の資産		
投資有価証券	72,139	79,048
長期貸付金	12,359	14,058
退職給付に係る資産	14,471	14,547
繰延税金資産	964	1,051
その他投資	6,185	6,062
貸倒引当金	△327	△324
投資その他の資産合計	105,792	114,443
固定資産合計	351,533	360,187
流動資産		
現金及び預金	23,481	18,681
受取手形、売掛金及び契約資産	26,696	22,261
商品及び製品	10,823	9,081
仕掛品	25,870	27,887
原材料及び貯蔵品	14,151	8,465
その他流動資産	13,824	14,776
貸倒引当金	△536	△538
流動資産合計	114,312	100,615
資産合計	465,845	460,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	67,500	67,500
長期借入金	134,179	139,276
繰延税金負債	7,817	9,259
ガスホルダー修繕引当金	479	491
退職給付に係る負債	1,373	1,384
資産除去債務	920	922
その他固定負債	8,567	8,391
固定負債合計	220,837	227,225
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	37,117	37,311
支払手形及び買掛金	10,281	10,177
短期借入金	46,010	34,201
未払法人税等	3,474	1,764
その他流動負債	24,792	19,903
流動負債合計	121,676	103,359
負債合計	342,514	330,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,741	5,741
利益剰余金	64,446	68,341
自己株式	△2,330	△2,331
株主資本合計	88,487	92,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,798	23,064
為替換算調整勘定	2,850	2,954
退職給付に係る調整累計額	4,108	3,945
その他の包括利益累計額合計	26,757	29,963
非支配株主持分	8,086	7,873
純資産合計	123,331	130,218
負債純資産合計	465,845	460,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	67,549	60,642
売上原価	45,211	38,757
売上総利益	22,338	21,885
供給販売費及び一般管理費	16,861	17,834
営業利益	5,477	4,050
営業外収益		
受取利息	41	58
受取配当金	481	2,655
持分法による投資利益	—	177
雑賃貸料	79	89
雑収入	333	469
営業外収益合計	936	3,450
営業外費用		
支払利息	457	622
持分法による投資損失	59	—
雑支出	163	95
営業外費用合計	679	717
経常利益	5,733	6,783
特別利益		
固定資産売却益	190	174
投資有価証券売却益	—	182
特別利益合計	190	356
特別損失		
固定資産除却損	255	—
特別損失合計	255	—
税金等調整前四半期純利益	5,668	7,140
法人税等	1,633	1,973
四半期純利益	4,034	5,166
非支配株主に帰属する四半期純利益	501	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,533	5,156

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	4,034	5,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	179	3,255
繰延ヘッジ損益	—	—
為替換算調整勘定	10	20
退職給付に係る調整額	△100	△162
持分法適用会社に対する持分相当額	△440	84
その他の包括利益合計	△350	3,197
四半期包括利益	3,684	8,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,207	8,362
非支配株主に係る四半期包括利益	476	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	37,284	5,245	6,848	14,297	63,676	3,837	67,513	36	67,549
セグメント間の内部 売上高又は振替高	588	1,244	184	1,435	3,452	1,483	4,935	△4,935	—
計	37,873	6,490	7,032	15,732	67,128	5,320	72,449	△4,899	67,549
セグメント利益	2,874	3	333	2,217	5,428	18	5,446	30	5,477

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額30百万円には、セグメント間取引消去又は振替高33百万円と各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用△2百万円が含まれております。全社収益は、各グループ会社からの経営支援料等であり、全社費用は、報告セグメントに帰属しないグループ運営に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	34,893	5,501	8,306	8,333	57,034	3,595	60,629	12	60,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	766	1,378	228	1,275	3,648	1,697	5,345	△5,345	—
計	35,659	6,879	8,534	9,608	60,682	5,292	65,975	△5,332	60,642
セグメント利益 又は損失(△)	2,196	20	1,293	674	4,184	△124	4,059	△9	4,050

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△9百万円には、セグメント間取引消去又は振替高63百万円と各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用△72百万円が含まれております。全社収益は、各グループ会社からの経営支援料等であり、全社費用は、報告セグメントに帰属しないグループ運営に係る費用等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	3,898百万円	3,873百万円